

「ライティング技術、AR技術等を用いた除雪作業の効率化に寄与する技術」の要求性能に対する意見募集結果と技術公募について

～新技術の活用に向けて～

(一財)先端建設技術センター(以下、ACTEC)では、『ライティング技術、AR技術等を用いた除雪作業の効率化に寄与する技術』の要求性能に対する意見を踏まえ、性能評価項目、試験方法の見直しを行いました。これを元に新技術活用システムの活用方式「テーマ設定型(技術公募)※」にて、本技術を平成31年1月7日～1月31日まで公募します。

※「テーマ設定型(技術公募)」:現場ニーズに基づき募集する技術テーマを設定し、民間等の優れた新技術を公募して実現場で活用・評価を行う方式

<意見募集の結果について>

1. 募集結果 別紙のとおり
2. 要求性能に対する意見募集結果等

実施機関HP (http://www.actec.or.jp/netis_hk_thema2018_josetsu/)にて公表します。

<技術公募について>

1. 募集期間 平成31年1月7日(月)から平成31年1月31日(木)
2. 要求性能に対する意見募集結果、公募要領、応募様式

実施機関HP (http://www.actec.or.jp/netis_hk_thema2018_josetsu/)よりダウンロード

なお、本技術の「テーマ設定型(技術公募)」の実施は、平成30年6月末に第三者機関等として選定されたACTECが行うものです。

◆一般財団法人 先端建設技術センター (ACTEC)

◆TEL: 03-3942-3992 (代表) FAX: 03-3942-0424 E-mail: netis_hk_thema@actec.or.jp

※公募要領等の取得及び公募に関するお問合せについて

実施機関HP (http://www.actec.or.jp/netis_hk_thema2018/_josetsu) 若しくは上記連絡先までご連絡ください。

【問合せ先】新技術活用システム及びNETISについて

国土交通省 電話: 03-5253-8111 (代表)

大臣官房 技術調査課 課長補佐 渡邊 賢一【内線: 22343】

大臣官房 技術調査課 係長 石田 美雪【内線: 22346】

国土交通省 北海道開発局 電話(代表) 011-709-2311

事業振興部 技術管理課 技術管理企画官 河上 聖典(内線 5483)

事業振興部 技術管理課 技術活用係長 小野寺敬太(内線 5652)

北海道開発局ホームページ <http://www.hkd.mlit.go.jp/>



要求性能に対する意見募集結果

「ライティング技術等を用いた除雪作業の効率化に寄与する技術」の性能評価項目と試験方法に対するご意見とご意見に対する考え方

| No. | 性能種別 | 項目 | ご意見 | ご意見に対する考え方 |
|-----|------|---------------|--|---|
| 1 | 基本性能 | A-3 使用環境温度 | ライティング機器の使用環境温度の要求水準が「-30℃～60℃」とありますが、この温度内であればどの範囲でも宜しいのでしょうか。例えば使用環境の最低温度が-20℃等でも問題ないのか。 | 除雪車両の作業環境の最低温度を-30℃以下と設定しています。ご意見を踏まえて誤解を招かないように、使用環境温度の要求水準の表記を「-30℃～60℃」から「-30℃以下」とします。 |

「AR技術等を用いた除雪作業の効率化に寄与する技術」の性能評価項目と試験方法に対するご意見とご意見に対する考え方

| No. | 性能種別 | 項目 | ご意見 | ご意見に対する考え方 |
|-----|------|-----------------------------|---|--|
| 1 | 基本性能 | A-2 高精度測位 (現在位置の測位精度) | 現在位置の測位精度の要求水準が「±10～50cm程度」と幅がありますが、測位精度が±10cm未満(例えば5cm等)のように、より高精度では駄目なのでしょうか。 | 除雪作業の効率化に寄与する技術としては、最低限の測位精度として±50cm程度は必要であると考えております。このため、±50cm程度の精度を有していれば、これ以上の高精度でも問題はないことから、ご意見を踏まえて現在位置の測位精度の要求水準の表記を「±10～50cm」から「±50cm程度」とします。 |
| 2 | | A-2 高精度測位 (移動時の追従性能) | 移動時の追従性能の要求水準が「除雪作業時の移動速度10～40km/hに対応可能なこと」と速度に幅がありますが、この速度内で対応可能であればどの範囲でも宜しいのでしょうか。例えば対応速度が20～30km/hでも問題ないのか。 | 除雪作業時の移動速度の最高速度を40km/hと想定しています。このため、移動速度40km/hまでは追従性能を確保する必要があります。ご意見を踏まえて移動時の追従性能の要求水準の表記を「除雪作業時の移動速度10～40km/hに対応可能なこと」から「除雪作業時の移動速度、最高40km/hに対応可能なこと」とします。 |
| 3 | | A-3 耐久性 (①使用環境温度) | 使用環境温度の要求水準が「・除雪車両外側:-30℃～80℃、・除雪車両内側:-10℃～50℃」とありますが、この温度内であればどの範囲でも宜しいのでしょうか。例えば使用環境の最低温度が0℃等でも問題ないのか。 | 除雪車両の作業環境の最低温度を除雪車両外側は-30℃以下、除雪車両内側は-10℃以下と設定しています。ご意見を踏まえて誤解を招かないように、使用環境温度の要求水準の表記を「・除雪車両外側:-30℃～80℃、・除雪車両内側:-10℃～50℃」から「・除雪車両外側:-30℃以下、・除雪車両内側:-10℃以下」とします。 |